



編集

富山大学総務部総務課広報室 〒930-8555 富山市五福3190  
tel.076-445-6027 fax.076-445-6033

1

2005  
JANUARY



学長の年頭挨拶（1月4日）



平成17年度大学入試センター試験（1月15日～16日）

- 平成17年度大学入試センター試験を実施
- 大連・富山経済協力シンポジウムを開催



---

### 1 関係法令

---

### 2 諸会議



---

### 5 学長年頭挨拶



---

### 7 学事

平成17年度大学入試センター試験を実施



---

### 8 学内諸報

大連・富山経済協力シンポジウムを開催  
北陸地区教員養成学部事務長協議会を開催  
教育学部教育方法改善講演会を開催  
韓国慶熙大学併設初等学校訪問団が来学  
海外渡航者



---

### 11 主要行事

# 関係法令

## (省 令)

○高等学校卒業程度認定試験規則（文部科学1）（平17.1.31官報号外第18号）

## (告 示)

○科学研究費補助金取扱規程の一部を改正する件（文部科学1）（平17.1.24官報第4018号）

○教科書の定価認可基準の一部を改正する件（文部科学2）（平17.1.26官報第4020号）



# 諸会議

## ●役員会 [1月11日]

- (審議事項) (1) 授業料の改定について  
(2) 韓国国民大学校との大学間学術交流協定の締結について  
(3) 新潟県中越地震に伴う特例措置について  
(4) 中期計画の変更について  
(5) 外国人教師の取扱いについて  
(6) 奨学寄附金の受入れについて

## ●第7回学術研究・国際交流室留学生奨学金等選考会議 [1月19日]

- (審議事項) (1) 国際交流会館の入居者選考指針について  
(2) 平成17年4月期国際交流会館入居者の募集要項(案)について

## ●役員会 [1月24日]

- (審議事項) (1) 教員の補充について

## ●衛生委員会(五艘地区) [1月24日]

- (協議事項) (1) 産業医による職場パトロールの結果について  
(2) 五艘地区の第4回疲労蓄積度自己診断の結果報告  
(3) 衛生管理者等による職場パトロールの結果について

## ●学生生活委員会 [1月25日]

- (審議事項) (1) 合格者への学生団体の書類送付について  
(2) 大学祭の日程について  
(3) 平成17年度入学生行事日程について  
(4) (仮称) 指導教員の手引きについて

## ●衛生委員会(五福団地) [1月26日]

- (協議事項) (1) 産業医職場パトロールについて  
(2) 各部局職場パトロールについて  
(3) 疲労蓄積度自己診断結果(10月~11月)について

## ●学術研究・国際交流室国際交流WR [1月26日]

- (審議事項) (1) 国際交流会館の入居者選考指針の一部改正について  
(2) 平成17年4月期国際交流会館入居者の募集要項等(案)について  
(3) 平成17年度短期留学推進制度(派遣)に係る奨学金支給割当人数について  
(4) 平成17年度短期留学推進制度(受入れ)に係る奨学金支給割当人数について

●部局長等連絡会 [1月28日]

(懇談事項) (1) 五福キャンパス教育研究体制検討プロジェクト(仮称)について

●教育研究評議会 [1月28日]

(審議事項) (1) 北陸地区国立大学における単位互換に関する包括協定書等について  
(2) 外国人教師の取扱いについて  
(3) 大韓民国国民大学校との大学間学術交流協定について

●新大学創設富山大学準備委員会 [1月28日]

(審議事項) (1) 新富山大学の学長の選考に関する富山大学案について

## 学内規則

新たに制定された学内規則は、事務局総務部総務課ホームページ（学内利用者専用）に掲載されていますので、そちらをご覧ください。

### 「学内規則等改正等通知一覧」

<http://www.intra.adm.toyama-u.ac.jp/soumu/somuka/kisoku/tophouki.html>

## 人事異動

教職員の人事異動については、事務局総務部人事労務課ホームページ（学内利用者専用）に掲載されていますので、そちらをご覧ください。

### 「人事異動通報」

<http://www.intra.adm.toyama-u.ac.jp/soumu/jinjika/index.html>

# 学長年頭挨拶



挨拶する瀧澤学長

皆さん、新年明けましておめでとうございます。この年末年始は、雪はあっても快晴の日が多く、休暇中に学生達の事故もなく、先ずは幸先よい新年を迎えました。

さて、年末に申し上げましたように、この3月には法人化後初めての決算期を向かえ、4月からは法人化2年目として、効率化係数の掛かった予算での大学運営が始まります。

また、10月には富山県内の2つの国立大学と1つの短期大学の再編統合により、新しい「富山大学」に生まれ変わりますが、当面の問題として、この五福キャンパスの割り当てられた予算での中期目標・中期計画期間における、五福キャンパスの運営、五福キャンパスでの教育・研究や、大学としての社会貢献を効率的に実施する体制を整えなければなりません。法人化の下で今行っている定員の削減は、確かに予算面から必要な対応の1つではありますが、しかし、学部やセンターの体制を現状のまま無為に過ごすならば、遠からず、大学そのものの崩壊に至るのは必至であります。

財務的な試算によりますと、効率化への対応には、少なくとも現状よりも15%の定員削減が必要とされています。かりにこれを教員の欠員不補充によって切り抜けようとする、学部の教育にとって基幹的な科目の教員を欠いて、基幹的な科目を非常勤講師によって補うという、一部の私立大学ですでに始まっているような教育の点でゆがんだ学部組織になりかねません。

私が見るところ、今も講座の居心地よさにあぐらをかいている教員がいないとは言えない状況がありますが、今こそ、全教員、全事務系職員が危機意識を持って、大学の将来像を考えていただきたい。私たちは既得権にとらわれることなく、学部の在り方を根本的に見直し、学部再編とまでは言わないとしても、重複部分を整理し、しかも教育が教養教育を含めて充分機能する体制を創り上げなければならないと思います。これは急を要する問題です。

これには大きく見て、2つの点が考えられます。1つは、学部で必要な教員数による基幹的な科目を中心としたカリキュラムの再検討です。もう1つは、学部の垣根を思い切って低くし、教育と研究の効率化を図ることです。これには金沢大学の方式も参考になるかも知れません。いずれにせよ、学部教育充実とともに、教養教育は現在以上に充実強化させなければなりません。教員の教育への負担は当然増えることを覚悟する必要があります。

10月に新しい富山大学が発足し、それに向けて理工医薬の分野での大学院構想が進められていますが、私の希望はそれと平行して、五福キャンパスの体制を少なくとも9月までにはあるべき方向を見つけていただきたい。統合の時点で杉谷や高岡キャンパスの人達にも五福キャンパスの方針を理解していただき、新大学として一致して五福キャンパスの改革を進める体制を創っていただきたいと思っています。

私としては、新年早々に各学部で本気で検討を開始していただきたい。また、大学全体の立場から、新たにこのための強力な委員会、或いはプロジェクト・チームを立ち上げ、精力的に開始したいと思っています。どのような構成にするか等、役員会で相談いたしますが、どうか皆さんの協力をお願いいたします。

3大学の統合の準備は順調に進んでいます。以前には他のキャンパスから五福キャンパスに対して無理難題が出され続けた時期もありましたが、この数年にわたるねばり強い協議の中で、相互理解の素地が生まれて協力体制が出来始めています。こうした中で、次に皆さんが真剣に考えるべきことは、新大学の学長を選ぶことでしょう。大きな課題として考えていただきたいと思います。

終わりに、昨年は世界的に戦争や大きな自然災害によって、多くの尊い命が失われ、数多くの方が悲しみと苦しみの中で新年を迎えた年でもありました。テレビで見ましたが、恒例のウィーンフィルの新年コンサートでは、毎年最後の曲がラデツキー・マルシュで、会場全体が曲に合わせ拍手で新年を祝いますが、今年は、東アジアでの災害を受けた人達に思いを寄せてこの曲を演奏しないとの挨拶で演奏会が始まりました。来年はぜひまたラデツキー・マルシュを演奏したいとのことでした。

私もまた、今年が良い年になって、来年の新年は新大学の希望に満ちた挨拶が行われることを心から願って、新年の挨拶といたします。

瀧澤 弘

(注) この挨拶は、本年1月4日の仕事始めの会において述べられたものです。

# 学 事

## 平成17年度大学入試センター試験を実施

——— 本学試験場の受験対象者は3,654人 ———

平成17年度入学者選抜大学入試センター試験が、1月15日（土）～16日（日）に全国一斉に実施されました。センター試験としては16回目となり、出題科目は昨年度と同様に6教科32科目でした。

全国の志願者は、昨年度より17,400人少ない569,950人で、富山県内の志願者は昨年度より33人少ない5,554人でした。

県内では本学をはじめ、富山医科薬科大学、富山県立大学、高岡法科大学及び富山国際大学の5大学が分担して試験を実施し、本学試験場では3,654人が各学部5試験場で受験しました。両日とも交通機関の遅滞等はなく、予定どおり試験が実施されました。

なお、本学及び全国の受験状況は次のとおりでした。

また、1月24日（月）から、個別学力検査等に係る入学願書の受付が開始されました。



経済学部試験場

### ■平成17年度 大学入試センター試験受験状況

期日	教科・科目	富山大学試験場			全国		
		志願者数	受験者数	受験率	志願者数	受験者数	受験率
1月15日(土)	外国語	3,654人	3,558人	97.4%	569,950人	521,059人	91.4%
	地理歴史		3,100	84.8		370,589	65.0
	理科①		1,817	49.7		221,284	38.8
	理科②		1,646	45.0		238,696	41.9
	理科③		1,651	45.2		185,602	32.6
1月16日(日)	国語	3,654人	3,517	96.3	569,950人	495,197	86.9
	数学①		3,061	83.8		383,698	67.3
	数学②		2,882	78.9		340,319	59.7
	公民		2,643	72.3		314,513	55.2

# 学内諸報

## 大連・富山経済協力シンポジウムを開催

1月11日(火)、中国の大連シャングリラホテルにおいて、「大連と富山の経済発展協力の可能性」をテーマとする大連・富山経済協力シンポジウムが、極東地域研究センターと東北財経大学(大連市)共催、富山県大連現地事務所後援により開催されました。

シンポジウムは、今後の研究プロジェクト遂行の基盤形成に向けた中国における学術ネットワークの充実と、産学官連携による社会的ニーズを反映した研究成果の社会還元について協議することを目的として開催されたもので、大連市への外資導入や富山県企業の中国進出などについての中国側、日本側からの報告に基づき、活発な討論が行われました。また、大学が極東地域における産学官連携においてどのような貢献ができるのかなどについても意見交換が行われました。



大連・富山経済協力シンポジウムの模様

## 北陸地区教員養成学部事務長協議会を開催

1月19日(水)、カナルパークホテル富山において、平成16年度北陸地区教員養成学部事務長協議会が、本学教育学部の当番で開催されました。

同協議会は、新潟大学、上越教育大学、金沢大学、福井大学、信州大学及び富山大学の6大学で構成され、当初昨年10月に開催を予定していましたが、新潟県中越地震の影響により延期していたものです。

協議会では、「教育委員会との連携協力」をテーマとして討議が行われたほか、会計関係係長及び附属学校関係係長による事務連絡会が併せて開催されました。



北陸地区教員養成学部事務長協議会の模様

## 教育学部教育方法改善講演会を開催

教育学部では、1月26日(水)教育学部大会議室において、金沢工業大学事務局長の福田謙之氏を講師に迎え、「金沢工業大学における教育改革の取り組み ～教育付加価値日本一をめざして～」と題して、教育方法改善講演会を開催しました。

金沢工業大学は、「教育付加価値日本一」を教育目標に掲げ、入学した学生の実力を向上させるために「勉強する大学」という当たり前でありながら実現困難な課題に取り組み、その結果、朝日新聞社による「教育と研究で注目する大学」の教育分野で全国2位といった評価を受けています。

講演会で福田氏は、経営者、事務サイドの視点から、学生、理事、教職員が一体となって取り組んできた改革の経緯を中心に講演されました。講演会には、教育学部教職員の他事務局や他学部の教職員が多数出席し、講演後の質疑応答において活発な意見交換が行われました。



講演する福田金沢工業大学事務局長

## 韓国慶熙大学併設初等学校訪問団が来学

教育学部附属小学校と友好提携を結び交流を行っている韓国慶熙大学併設初等学校から車日龍校長ほか2名が来日し、1月27日(木)に教育学部や附属小学校を訪問されました。

午前中は、附属小学校5年生のクラスにおいて慶熙大学併設初等学校美術担当教員による環境破壊や戦争などといった地球問題をテーマに水彩やペン、コラージュなどの技法を使って表現する図工の授業が行われました。

午後からは、教育学部において、学部長主催の日韓小学校教育研究座談会が開催されました。座談会では、学部及び附属小学校教員のほか、関係学生も参加して、午前中の授業をもとに、日韓の教育方法について活発な議論が行われたほか、大学院生による慶熙大学併設初等学校児童との交流体験報告が行われるなど、終始和やかに意見交換が行われました。



慶熙大学併設初等学校金先生による図工の授業

# 海外渡航者

渡航区分	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	経済学部	教授	古田 俊吉	中国	研究打ち合わせ及び大連・富山経済協力シンポジウムでの情報収集	17.1.9～ 17.1.12
	極東地域研究センター	教授	酒井 富夫	中国	穀物飼料調査及び穀物流通に関する資料収集並びに大連・富山経済協力シンポジウムでの情報収集	17.1.9～ 17.1.16
	極東地域研究センター	教授	今村 弘子	中国	研究打ち合わせ及び大連・富山経済協力シンポジウムでの研究成果発表	17.1.9～ 17.1.12
	経済学部	教授	柳井 雅也	中国	研究打ち合わせ及び大連・富山経済協力シンポジウムでの研究成果発表	17.1.9～ 17.1.12
	理学部	教授	佐竹 洋	カメルーン	野外調査	17.1.9～ 17.1.24
	工学部	助教授	堀田 裕弘	韓国	International Workshop on Advanced Image Technology での研究成果発表	17.1.9～ 17.1.12
	極東地域研究センター	教授	今村 弘子	韓国	北東アジア経済に関する聞き取り調査	17.1.16～ 17.1.19
	教育学部	教授	田上 善夫	ドミニカ共和国 イギリス	「歴史時代の気候変動と気候災害・民間行事のかかわり」に関する現地調査及び研究資料収集	17.1.18～ 17.1.27
	教育学部	講師	水内 豊和	アメリカ合衆国	総合保育を行う幼稚園の現地調査及び研究者・実践者とのシンポジウム	17.1.18～ 17.1.24
	教育学部	助教授	黒田 卓	アメリカ合衆国	情報交換及び資料収集	17.1.19～ 17.1.26
	教育学部	学部長	山西 潤一	アメリカ合衆国	情報交換及び資料収集	17.1.19～ 17.1.26
	教育学部	主任	高木 晃	アメリカ合衆国	情報交換及び資料収集	17.1.19～ 17.1.26
	総合情報基盤センター	教授	高井 正三	韓国	日本現存朝鮮古書データベースシステムのレビュー及び情報収集	17.1.27～ 17.1.29
教育学部	教授	佐藤 幸男	フランス イタリア	地中海国際関係に関する資料収集及び調査	17.1.31～ 17.2.11	

# 1月主要行事

## 事務局

- 1月 4日 仕事始めの学長挨拶
- 6日 新大学：管理運営部会会計監査人選定WG
- 11日 役員会  
事務局連絡会  
新大学：機構・センター部会地域連携推進機構WG生涯学習部門分科会及び地域づくり・文化支援、施設開放部門分科会合同会議  
新大学：学部教育・学生支援部会国際交流WG
- 12日 新大学：機構・センター部会知的財産部門WG  
遺伝子組換え生物等使用実験安全管理委員会（持ち回り）
- 13日 新大学：大学院部会大学院（医薬理工系）WG及び新大学院構想TF合同会議  
新大学：広報部会ポスター・冊子WG  
eラーニングWG
- 14日 総合情報基盤センター運営委員会  
発明評価審議会
- 15日 大学入試センター試験（～16日）
- 17日 役員懇談会  
事務局連絡会  
新大学：大学院部会大学院（医薬理工系）WG及び新大学院構想TF合同会議
- 19日 国立大学法人総合損害保険研修会（於：学術総合センター）  
目標評価PJ  
学術研究・国際交流室留学生奨学金等選考会議
- 20日 国立大学協会東海・北陸地区支部会議（於：三重）  
富山県留学生等交流推進会議運営委員会幹事会
- 21日 新大学：入試部会  
新大学：管理運営部会会計監査人選定WG  
セクシュアル・ハラスメント等対応委員会
- 24日 役員会  
衛生委員会（五艘地区）  
新大学：管理運営部会  
大学マネージメントセミナーⅠ（広報・渉外編）（於：学術総合センター）
- 25日 学生生活委員会  
新大学：学部教育・学生支援部会国際交流WG  
新大学：学部教育・学生支援部会学生支援WG  
大学マネージメントセミナーⅠ（企画・評価編）（於：学術総合センター）
- 26日 衛生委員会（五福団地）  
大学マネージメントセミナーⅠ（総務編）（於：学術総合センター）  
学術研究・国際交流室国際交流WR
- 27日 大学財務・経営セミナー人事・労務の部（於：学術総合センター）
- 28日 部局長等連絡会  
教育研究評議会  
兼業審査会  
新大学創設富山大学準備委員会  
新大学：機構・センター部会保健管理センターWG  
新大学：機構・センター部会地域連携推進機構WG産学連携部門分科会  
大学財務・経営セミナー財務・会計の部（於：学術総合センター）
- 31日 役員懇談会  
事務局連絡会  
新大学：学部教育・学生支援部会学生支援WG体育施設活用検討会

## 教養教育

1月	5日	教養教育院例会
	14日	教養教育院・研究会
	17日	教養教育院例会
	21日	教養教育実施専門委員会
	24日	教養教育院例会
	28日	北陸地区国立3大学教養教育実施組織連絡協議会（於：福井大学）
	31日	教養教育院例会

## 人文学部

1月	7日	学部教務委員会 学部国際交流委員会
	12日	教授会
	18日	学部長候補者選挙管理委員会
	19日	人文学部推薦入試
	24日	学部教務委員会
	26日	学部留学生懇談会 教授会 学部長候補者選挙 学部長候補者選挙管理委員会
	28日	日本海総合研究プロジェクト 平成16年度第3回公開研究会 「日本海沿岸の自然と環境認識の構図－歴史・文化・言語－」
	29日	日本海総合研究プロジェクト 平成16年度第4回公開研究会「環日本海地域の人的交流と日本語」
	30日	日本海総合研究プロジェクト 平成16年度第5回公開研究会「考古学から見た日本海沿岸の地域性と交流 －富山県氷見市阿尾島田A1号古墳の謎にせまる－」

## 教育学部

1月	11日	学部長候補者選挙管理委員会 附属小学校及び附属幼稚園 第3学期始業式
	12日	学部学生生活委員会 学部教務委員会 教授会 平成17年度附属小学校及び附属中学校入学願書受付（～14日）
	19日	平成16年度北陸地区教員養成学部事務長協議会
	25日	学部学生生活委員会 平成17年度附属小学校入学者発育検査
	26日	教育方法改善講演会
	27日	教育学部附属小学校と韓国慶熙大学校併設初等学校との日韓小学校 教育研究座談会
	28日	平成17年度附属小学校入学者抽選
	30日	平成17年度附属中学校入学者第1次選考（学力検査）

## 経済学部

1月	7日	入学試験委員会 教務委員会 学科長会議
	12日	人事教授会 研究科委員会 教授会
	18日	国際交流委員会
	26日	学科長会議

## 理学部

1月	5日	学部長候補者選挙管理委員会
	6日	学科長会議
	8日	第13回国立4大学法人（北信越地区）理学部長懇談会（於：新潟大学）
	12日	大学院理工学研究科博士前期課程理学部会 大学院理工学研究科博士前期課程理学部会専任教授会 教授会 人事教授会
	14日	学部将来構想WG
	19日	大学院理工学研究科博士後期課程部会 新大学院構想理工委員会
	21日	学部自己点検評価委員会
	27日	新大学院構想理工委員会及び部会員会
	28日	学部長候補者選挙管理委員会

## 工学部

1月	6日	学部国際交流委員会 学部教務委員会
	12日	教授会
	14日	創造工学センター運営委員会
	19日	理工学研究科博士前期課程工学部会 理工学研究科博士後期課程部会 新大学院構想理工委員会
	26日	学部運営委員会 理工学研究科博士前期（工学部会）教学委員会
	27日	学部国際交流委員会

## 地域共同研究センター

1月	20日	知的財産に関する講演会 知的財産に関する研究会
	21日	企業会計戦略セミナー



## 水素同位体科学研究センター

1月 21日 運営委員会（持ち回り）  
25日 運営委員会（持ち回り）



## 機器分析センター

1月 26日 機器分析・計測セミナー



## 極東地域研究センター

1月 11日 大連・富山経済交流シンポジウム（於：大連）



## ベンチャービジネスラボラトリー

1月 7日 VBL幹事会

編集 富山大学総務部総務課広報室  
〒930-8555 富山市五福 3190 TEL.(076)445-6027 FAX.(076)445-6033